5. 経過報告

まちづくりワークショップについて (報告)

1 趣 旨

都市再生特別措置法第81条第1項に規定する、立地適正化計画の策定にあたり、市民から広く意見やアイディアを募るため、まちづくりワークショップを実施する。

2 実施方法

各校区コミュニティから参加を2名ずつ参加いただき、下記手順によりワークショップを行いました。

1回目(11月26日)

- 1 事例紹介 東洋大学 南教授
- 2 ワークショップ
 - ①住みやすいまちとはどんなまち?【イメージ】
 - ②自分たちの住んでいる地域にはどのようなものがあるの? 【現状把握】





2回目(12月17日)

③これから住み続けていくためにはどうすればいいのか?【分析、構想】 ④発表、意見交換





まちづくりワークショップ (まとめ)

まちづくりワークショップにおける意見の関係図 テーマ「姶良市に住み続けていくためには」 空家 観光 コミュ ニティ 教育 公共 行政 交通 施設 機能 高齡 医療 防災

主な意見

コミュニティ・空家・観光

- 一極集中ではなく分散型のまちづくり
- ・コミュニティ同士の連携
- ・コミュニティの維持存続
- 自治会加入の促進
- ・人と人との繋がり(相互扶助)
- ・空き家対策と移住定住の促進
- ・交流人口の拡大

交通・医療・高齢者

- ・地域の実情にあった交通網の再編
- ・歩道設置など安全対策を考慮した 道路整備
- ・高齢者や子どもなどの交通弱者に 対する移動手段の確保
- ・在宅医療や訪問看護

公共施設・教育・防災

- ・既存の公共施設の有効利用 (オープン化)
- ・空き教室の有効活用
- ・公共施設の防災機能の充実